

平成27年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：産業人材育成課

担当名：総務・職業訓練推進担当

内線：4593

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B48	人手不足分野の人材育成事業			一般会計	労働費	職業訓練費	職業訓練校費	技能向上訓練推進費	
事業期間	平成27年度～	根拠法令	職業能力開発促進法第15条の6			戦略項目	04 雇用の安心		
						分野施策	030105 産業人材の確保・育成		
<p>1 事業の概要</p> <p>人手不足が深刻な建設業・製造業・介護分野を中心に中小企業の人材育成と職場定着の促進を支援する。</p> <p>(1) 人手不足分野への誘導 203千円 事務経費の節減により生じた執行残の減</p> <p>(2) 職場定着の促進 85千円 事務経費の節減により生じた執行残の減</p> <p>(3) 建設系訓練科の充実 1,278千円 事務経費の節減により生じた執行残の減</p>				<p>5 事業説明</p> <p>(1) 事業内容</p> <p>ア 人手不足分野への誘導 ポリテクセンター埼玉及び工業大学との連携：高等技術専門学校訓練生に対して高度な技術の付与</p> <p>イ 職場定着の促進 建設業・製造業の在職者のスキルアップに繋がる講習の充実</p> <p>ウ 建設系訓練科の充実 最新の訓練機器の導入</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>ア 人手不足分野への誘導 対象訓練科 7科 145人</p> <p>イ 職場定着の促進 30講座 150人(現状3,300人 3,450人)</p> <p>ウ 建設系訓練科の充実 建築科、空調システム科2校、電気工事科 180人</p> <p>(3) 事業効果 学生、求職者、在職者への支援を実施することにより、入職促進と定着促進が図られる。</p> <p>(4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況 ものづくり系人材育成機関と連携することにより、より充実した人材育成が可能となる。</p> <p>(5) 補正予算の概要 事務経費の節減により生じた執行残の減額</p>					
<p>2 事業主体及び負担区分</p> <p>備品購入費(国庫1/2・県1/2)</p> <p>その他(県10/10)</p>									
<p>3 地方財政措置の状況</p> <p>なし</p>									
<p>4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員</p> <p>9,500千円×2.5人=23,750千円</p>									
予算額		財 源 内 訳						一般財源	補正後の 予算額
		国庫支出金	使用料 及び手数料						
決定額	1,566						1,566	45,839	
現計額	47,405	18,109	645				28,651		